



ご利用ください！

4月1日からの

# 高齢者に係る各種助成制度

## 在宅で介護されている方への助成制度

### ●家族介護用品支給事業

紙おむつなどの介護用品を購入する際に利用できる券を交付します。

▼課税世帯 11000円券×36枚(3万6000円分)

▼非課税世帯 11000円券×75枚(7万5000円分)

対象／「寝たきり」または「重度認知症」の状態が3カ月以上続いていることに加え、次の①②③のいずれかの要件に該当する65歳以上の要介護者、または①の要件に該当する40歳以上65歳未満の要介護者を在宅で介護している方(申請日直近180日のうち90日以上在宅で介護している方)

- ①要介護・要支援認定を受けている方
- ②身体障害者手帳1・2級を持つ方
- ③療育手帳Aを持つ方

### ●ねたきり老人介護手当支給事業

1回の申請で6万円を支給(申請は8月と2月の年2回)します。

対象／次の①②の要件を満たす方

- ①65歳以上の要介護4・5の高齢者を

在宅で起居を共にしながら、基準日(8月1日と2月1日)から過去6カ月間に、3カ月以上継続して介護している方

②介護者・要介護高齢者の属する世帯の世帯員全員が市民税所得割が非課税

※どちらの制度も、介護者・要介護(高齢)者共に、本市に住民票があり1年以上居住している方が対象です。

なお、特別障害者手当・福祉手当の受給者は対象になりません。

問合先／本庁高齢・介護福祉課 高齢者福祉G(内線2673)

## 65歳以上の一人暮らし高齢者などへの助成制度

### ●緊急通報体制整備事業

一人暮らしで虚弱な高齢者を対象に、緊急時にボタンを押すと、市が指定する通報先へ通報する装置を貸し出します。

### ●生活指導型ショートステイ事業

在宅での自立した生活に不安のある高齢者に、養護老人ホームなどに一時的に人所宿泊していただき、生活習慣

などの指導・体調調整を行います。\*1日381円の自己負担と食事代などの実費負担があります。

### ●高齢者日常生活用具給付等事業

品目・対象／

- ①火災警報器、自動消火器

▼所得税非課税世帯の寝たきり高齢者一人暮らし高齢者など

- ②電磁調理器

▼心身機能低下で防火などの配慮が必要な一人暮らし高齢者

\*①の自動消火器と②の重複申請はできません。

\*所得の状況などに応じて自己負担があります。

### ●高齢者訪問給食サービス事業

食事の確保が困難である高齢者世帯などに対して、給食の配達を通して安否確認などを行います。昼・夕食の2食以内で配食します。

\*1食当たりの自己負担があります。

問合先／本庁高齢・介護福祉課 高齢者福祉G(内線2673)

## 高齢者の健康づくりなどへの助成制度

### ●介護予防元気度アップ事業

令和元年度中に貯めたポイント数による利用券(最大5000円分)および令和2年度元気度アップカードを交付します。

元気度アップ・ポイント転換利用券

申請に必要な物／印鑑、カード

\*代理申請の場合は、本人のカード(本人の押印済み)、代理人の印鑑

元気度アップカード(高齢者支援型)

対象／40歳以上の方

申請に必要な物／本人の印鑑

\*代理申請不可

元気度アップカード(参加型)

対象／65歳以上の方

\*設置場所が自由に取得できません。

カード設置場所／本庁高齢・介護福祉課、各支所、中央公民館、各地区コミュニティセンター

問合先／本庁高齢・介護福祉課 包括支援G(内線2675)

はり、きゆう、マッサージ等 施術料助成事業

1回800円×20回分の受診券を年間最大2冊(3万2000円分)まで交付します。

対象／本市に住民票があり1年以上居住している満65歳以上の方

申請に必要な物／本人の身分証明書、印鑑

\*代理申請の場合は、本人および代理人の身分証明書、印鑑

問合先／本庁高齢・介護福祉課 高齢者福祉G(内線2673)

\*印鑑は全てスタンプ印不可

\*詳しくはお問い合わせください。

## 祝川内大綱引420年

2月2日(日)、川内大綱引の420年祭を祝う記念講演・式典・祝賀会が開催され、鹿児島純心女子大学の小島摩文教授と映画「大綱引の恋」の佐々部清監督の記念講演の他、これまで川内大綱引に多大な貢献をされた9団体に感謝状が贈呈されました。



## 産業振興に関する連携協定を締結

1月28日(火)、市と古河電気工業株式会社の産業振興に関する連携協定の締結式が行われました。これは市内企業と連携を図り、先駆的な取り組みを行うことで、本市の抱える課題の解決や産業振興、地域活性化につなげることを目的としています。



## 文化財を火災から守ろう 消防演習

1月26日(日)、入来町の国指定重要文化財「旧増田家住宅」で第66回文化財防火デーに伴う消防演習が行われました。当日は、多数の地域住民の方をはじめ、消防団、消防署が参加し、負傷者の救助訓練や放水訓練などが実施され、文化財愛護意識の高揚が図られました。



## 自動販売機で塩販売

2月1日(土)、西方海岸に全国でも珍しい塩の自動販売機が設置されました。これは、地域おこし協力隊の上野実さんの発案と地域の皆さんの協力で実現したもので、隣に並ぶ卵の自動販売機で卵を購入していただき、ゆで卵にこの塩を付けて食べるとおいしいと好評です。



## 映画「ビリギャル」主人公モデル 小林さやかさん講演会

2月8日(土)、映画「ビリギャル」の主人公モデル、小林さやかさんの講演会が開催されました。受験という経験から学んだ「生きる力」をつけるため、大人ができる子どもの能力を引き出す方法や、小林さんの母親が実践した、子どもの自主性を尊重し、信じて見守る子育て方法などが話され、講演後には、サイン会などでにぎわいました。



## 黒木小学校卒業記念「川内遠足」

1月18日(土)、黒木小学校6年生の卒業記念行事として毎年恒例の「川内遠行」が行われました。児童、保護者、歴代の担任の先生など約30人が参加し、川内駅から黒木小学校までの約30kmの道のりを約8時間かけて全員で歩き、みんなでゴールの達成感を味わいました。



「まちの話題」は、市民の皆さんから情報提供をいただき、身近な話題を掲載しています。ぜひ投稿ください。